

頭部外傷患者に対する人工呼吸器関連肺炎の危険因子に関する研究

1、研究に用いる情報の目的・方法

目的：頭部外傷患者での人工呼吸器関連肺炎の発症率と危険因子を調べることを目的としています。

方法：診療録（カルテ）から年齢、性別、Injury Severity Score、頭蓋内圧（Intracranial pressure:ICP）、体温管理療法の有無、筋弛緩薬使用の有無、AIS3以上の胸部外傷の有無について抽出し、肺炎の発症率との相関を見たり危険因子がどれであるのかを解析します。抽出するデータは入院期間のみです。

2、研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、既往歴、Injury Severity Score、頭蓋内圧（Intracranial pressure:ICP）、体温管理療法の有無、筋弛緩薬使用の有無、AIS3以上の胸部外傷の有無、血液検査結果

3. 利用する者の範囲、外部への試料・情報の提供

院内のみで行われる研究であり、外部への試料・情報の提供は行いません。

4、研究組織（情報の管理について責任を有する者の氏名または名称）

りんくう総合医療センター 救命診療科 代表 福間博

5、研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止すること

情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

6、お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

住所：泉佐野市りんくう往来北 2-23

電話番号：072-469-3111（代表）

担当者：救命診療科 新田亜由美

研究責任者：救命診療科 福間博